



会員各位

日本ファイナンス学会  
第1回秋季研究大会プログラム委員会  
委員長 太田 亘

## 日本ファイナンス学会 第1回秋季研究大会のご案内ならびに報告論文の募集

このたび日本ファイナンス学会では、新しい試みとして、若手研究者により多くの報告機会および研究交流の場を提供することを目的とした研究集会を開催することになりました。以下にご案内申し上げますとともに、研究論文の報告を募集しますので、ご希望の方は、2019年9月30日(月)までに大会ホームページ上で申込み手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

記

### 研究大会開催日時／会場

日時：2019年11月30日(土)

会場：大阪大学 豊中キャンパス

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-7

最寄駅：大阪モノレール柴原駅徒歩15分、阪急宝塚線石橋駅徒歩20分

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/accessmap.html>

### 研究大会報告申込資格

論文報告者は次の方に限ります。

- ①フルタイムの職に就いていない大学院生・ポストドクター（非会員）：下記のジュニア・セッションへの申し込みのみ可能です。報告が認められた場合、本学会への入会をご検討下さい。入会申し込みをしない場合には、フルタイムの職についていないことを証明する旨のメールを、指導教員等からプログラム委員会へ送付して頂きます。
- ②正会員（個人）
- ③特別賛助会員からは3名、法人会員からは1名を限度に、大会開催時点において会員組織に属している方（申し込みについては各会員様のご担当者に取りまとめをお願いしています。申し込み前にご担当者もしくは大会事務局にお問い合わせ下さい。）

ただし共著者、討論者、招待者はこの限りではありません。上記のいずれにも該当しない場合でも申し込みできますが、論文報告が認められた際には学会へ入会申し込みを行い、必ず大会当日までに会費を納入して下さい。

### セッションフォーマット

#### a. ジュニア・セッション

大学院生・ポストドクター・博士学位取得後3年程度までの若手研究者が、論文原稿もしくは5ページ以上の詳細な要旨により申し込むことができます。セッションは午前中に開催されますが、報告時間等は申込者数等を勘案して後日決定されます。討論者はつきませんが、メンター（理事、学術雑誌のエディター、またはそれら経験者等）が参加し、内容ならびに発表方法等についてコメントする予定です。申し込みの際し、ジュニア・セッションのみに申し込むこと、およびジュニア・セッションと下記の共通課題セッション/パラレル・セッションに同時に申し込むことができますが、後者の場合、プログラム委員会がいずれのセッションに割り当てるかを決定します。申込者が多数の場合、論文原稿等の完成度を考慮して報告者を決定し、同程度の場合には正会員を優先します。論文原稿は大会ホームページに掲載せず、5ページ以上の詳細な要旨により申し

込みを行った場合も、論文原稿のアップロードは必須ではありません。ただし、**2019年11月8日（金）**までに報告用スライドをメンターに送付する必要があります。期日までにメンターへのスライドの送付がない場合またはメンターがスライド等から報告準備が十分にできていないと判断した場合には、報告が取消されることがあります。

b. 共通課題セッション

「非伝統的金融政策とマーケット」および「転換期の日本のコーポレート・ガバナンス」（下記「報告テーマ分野」の(27)および(28))について論文を募集します。報告時間等は、申込者数等を勘案して後日決定されます。

c. パラレル・セッション

年次大会と同じく一報告あたり40分とし、内訳は報告25分・討論者発表7分・質疑応答8分の予定です。ただし、申込者数等によっては報告時間を調整する場合があります。

d. レクチャー/特別講演

内容については後日発表します。

### 研究大会報告希望申込要領

- (1) 報告申込み用のページを**2019年9月2日（月）**に開設予定です。以下のURLの大会webページから申し込んで下さい。

<https://nfa-net.jp/post-report/submit2019fall/>

- (2) 申し込みにあたっては、報告者氏名、会員番号、所属、Eメールアドレス、（共著論文の場合には共著者の氏名、所属、Eメールアドレス）論文タイトル、希望討論者の氏名、所属、Eメールアドレス、希望するセッションをwebフォームに記入のうえ、論文原稿もしくは5ページ以上の詳細な要旨のPDFファイルをアップロードして下さい。なおジュニア・セッションのみへの申し込みの場合、第一希望討論者の氏名、所属、Eメールアドレスの欄には「なし」と記入して下さい。
- (3) 申し込みの際に「報告テーマ分野」の一覧から、論文の内容を最もよく表すと思われるものを一つ以上、必ず選択して下さい。一覧はこのお知らせの最後に掲載してあります。
- (4) 審査プロセスを円滑なものにするために、申し込みの際には、発言言語（①日本語、②英語、③日本語でも英語でも可でプログラム委員会に一任）を選択して下さい。
- (5) 申し込みの締切は**2019年9月30日（月）**です。着信した申し込みには「発表申込確認メール」が送られます。申し込み後1日たっても返信が届かない場合には、末尾の大会事務局までお問い合わせ下さい。
- (6) プログラム委員会において報告内容を審査し、申込者に諾否を**10月25日（金）**までに通知する予定です。また、審査のうえで必要だと判断された場合、報告内容に関してより詳細な追加情報の提供を求めることがあります。
- (7) 報告が認められた際には、大会で他の論文の討論者をお願いすることがあります。
- (8) 申込者が多数の場合、同一の報告者による複数報告を制限する場合があります。その際には、申し込み時の論文原稿等の完成度がより高いと考えられる方の報告を優先します。
- (9) 共通課題セッション/パラレル・セッションにおける報告者は、最終予定稿のPDFファイルを**2019年11月8日（金）**までに必ず提出して下さい。提出されない場合、報告が取消されることがあります。
- (10) 秋季研究大会のプログラムはホームページにのみ掲載します。

### 研究大会報告当日・論文ファイルの公開

- (1) 共通課題セッション/パラレル・セッションに関し、期日までに提出された最終予定稿は、大会ホームページに掲載され、学会正会員は大会の前後を問わず、ダウンロードすることができるようになります。年次大会で配布している予稿集CD-ROMの配布は行いません。

- (2) 各報告会場には、ノートPCとプロジェクターが用意されております。PowerPointやPDFのスライドを使って報告される方は、当日、USBメモリでファイルを持参し、必ずセッションの開始前にノートPCにコピーしておいて下さい。
- (3) 懇親会は開催しません。
- (4) 宿泊予約が困難な時期であると予想されますので、宿泊をご予定の方は、早めのご準備をお勧めいたします。

#### 報告テーマ分野

- (1) Asset Pricing (2) Fixed Income Securities (3) Equity Markets (4) Derivatives
- (5) Corporate Finance (6) Mergers; Acquisitions; Corporate Restructuring (7) Corporate Governance
- (8) Market Microstructure (9) Risk Management (10) Banking and Financial Intermediaries
- (11) Portfolio Choice; Investment Decisions (12) International Finance (13) Monetary Economics
- (14) Alternative Investments (15) Mathematical Finance (16) Financial Econometrics
- (17) Behavioral Finance (18) Experimental Finance (19) Accounting (20) Real Options
- (21) Insurance (22) Fund Management (23) Credit Risk (24) Real Estate (25) Commodities
- (26) その他(ファイナンスに関するもの)
- (27) 共通課題: 非伝統的金融政策とマーケット
- (28) 共通課題: 転換期の日本のコーポレート・ガバナンス

<問合せ先>

日本ファイナンス学会 第1回秋季研究大会事務局

(担当: 中川・小林)

〒160-8519 東京都新宿区南元町19

一般社団法人金融財政事情研究会 内

Tel:03-3354-2377 Fax:03-3359-7947

E-mail: [nfa2019fall@nfa-net.jp](mailto:nfa2019fall@nfa-net.jp)